

平成 22 年度以降に総務省において実施する主要な政策ごとの目標設定等について（平成 22 年度目標設定表）

分野	施策 (主要な政策)	下位レベルの施策	評価を行うに当たっての主な観点	参考										
地方 行政 財政	<p>【政策 5】 地域力創造</p> <p>【基本目標】 地域の特性にあった魅力ある地域づくりを行う地方公共団体を支援する。</p> <p>【評価方式】 総合評価方式</p> <p>【評価実施年度】</p> <table border="1"> <tr> <td>H20</td> <td>実施済</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td></td> </tr> </table> <p>(第 3 期基本計画期間中)</p>	H20	実施済	H21	-	H22		H23	-	H24		緑の分権改革の推進	緑の分権改革の取組状況	
		H20	実施済											
		H21	-											
		H22												
		H23	-											
		H24												
		定住自立圏構想の推進	定住自立圏の取組状況											
		地方公共団体の地域づくりの支援	循環型社会の形成、自給型地域経済の創造、人材力の活性化等の事業の実施を予定している団体に対する対応状況など	都市・農山漁村の教育交流の実施状況										
				地域人材力活性化事業における人的支援の状況										
				地方公共団体の国際化施策の推進		J E T プログラムの招致人数及び招致国数								
「地域における多文化共生推進プラン」の普及状況														
地方公共団体が実施する地域振興施策の推進(中心市街地活性化、 P F I 事業の支援)	地方公共団体における P F I 事業の実施方針公表数の推移	P F I 研修会開催回数												
		中心市街地活性化に係る一般事業債の利用状況												

分野	施策 (主要な政策)	評価を行うに当たっての主な観点	参考
	下位レベルの施策		
地方 行政 財政	過疎対策事業の推進	過疎補助事業により整備した交流施設の利用者数	
		過疎地域集落再編整備事業によって整備した定住団地等の整備状況	
	辺地に係る公共的施設の総合整備の促進	辺地数 【目標：辺地数の減少（対平成 21 年度比）】 【目標年度：平成 22 年度】 【現況：辺地数 6,719(H21.3.31 現在)】	辺地とその他の地域において住民の生活文化水準の著しい格差があるが、公共的施設の総合整備によりその地域格差が是正され、辺地数の減少に結びつくことから、辺地数の指標の状況により施策の有効性を測定するものである

「原口ビジョン」を反映して下位レベルの施策に「緑の分権改革」を設定。「緑の分権改革の取組状況」を中心に評価を行う。

下位レベルの施策「地方公共団体の地域づくりの支援」に関する昨年度の参考指標「頑張る地方応援プログラムに基づくプロジェクトの実施状況及び人的支援の状況」は、プロジェクトの募集が 21 年度で満了することに伴い本プログラムも終了となるため、削除した。下位レベルの施策「過疎地域自立促進計画の実施」に関する昨年度の指標「過疎地域自立促進計画進捗率」については、計画終了年度が 21 年度であったため今回削除した（それに伴い、施策名を「過疎対策事業の推進」としている）。